

株主通信 第59期中間期

平成23年4月1日～平成23年9月30日



揚げたてちゃん号南相馬市小学校訪問

子どもたちの明日へ

被災地の明日へ

日本のお米の明日へ

59期(平成24年3月期)第2四半期までの業績

当第2四半期までの業績は、主力商品を含む32品について国産米100%を使用し、競合他社との差別化を図った結果、売上高105億11百万円（前年同期比104.2%）の販売実績で推移いたしました。しかしながら、節約志向が高まる中で、収益率の高い進物商品が伸び悩み、原材料費が増加したことや国産米使用をアピールするキャンペーン等の経費が増加したことにより、営業損失5億42百万円、経常利益4億36百万円、四半期純利益2億5百万円となりました。

販売促進活動・社会貢献活動の一環として、品川女子学院とのコラボレーション商品の発売や、その売上金の一部を震災被災者の子どもたちの教育資金にしようとして、「明日へつなごうプロジェクト」を開始し、活動を継続しております。

また、昨秋より続く営業改革プロジェクトでは、ISS（岩塚セールスシステム）の構築と、中長期的シェアの拡大を目指し、トータルマネジメント体制の強化に努めております。

これにより、通期の業績は、売上高225億円、経常利益7億円、当期純利益3億50百万円を見込んでおります。



売上高(連結)

105億11百万円

前年同期比4.2%増

経常利益(連結)

4億36百万円

前年同期比46.8%減

四半期純利益(連結)

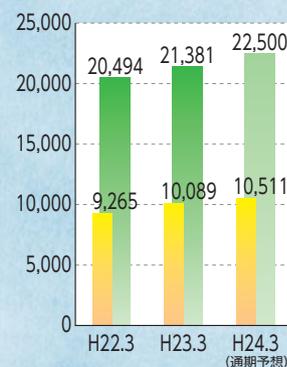
2億5百万円

前年同期比55.7%減

地場産業として
 地域の経済的發展に
 貢献する

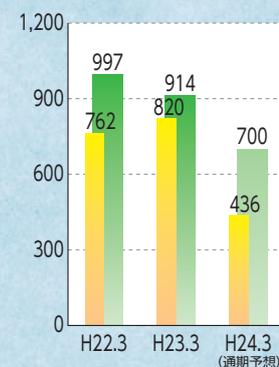
連結売上高

(単位：百万円)



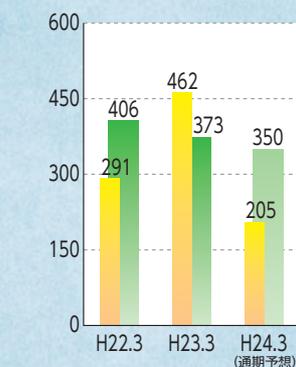
連結経常利益

(単位：百万円)



連結当期純利益

(単位：百万円)



■ 第2四半期 ■ 通期





代表取締役社長
榎 春夫

当社は、主力商品を含む32品について、国産米100%を使用し、「お米のおいしさ100%」をキーワードに、競合他社との差別化を図ってまいりました。今夏は東日本大震災の影響や節電の影響により、米菓業界にとりましては、いっそう苦境の夏となりました。このような状況の中、営業改革プロジェクトを継続し、中長期的にシェアを高める量的目標を描き、トータルマネジメント体制の強化に取り組んでおります。また、俳優の西村雅彦氏を起用し、主力商品「味しらべ」の販売に注力し、関西営業部の新設と併せ、東京・大阪・名古屋の3大都市における販路拡大の取り組みを実施しております。若者の米菓離れが進む中、米菓消費層の拡大に努めております。

この秋発売となりました新商品、「お米とコーンポタージュ」「味付のりせんべい」「旨辛揚げ」「せんべい三昧」「新潟ひとつまみトリプルチーズ」は、市場の多角性、多様性を踏まえ、価格訴求以外の仕掛けとして開発いたしました。「岩塚製菓ブランドを進化させる」思考と取り組みを続け、これまでにない独自性の高いジャンルの商品販売に注力してまいります。



「日本のお米」を通して おいしい笑顔をお届けすること

それが私たちの出来ることと考えます。

お米の未来は人の未来。

岩塚製菓株式会社は「日本のお米」で
みんなの明日をつなぎます。

新商品

お米とコーンポタージュ



口どけの良いサクツとした食感と、コーンポタージュの濃厚な味わいが楽しめるおかきです。

味付のりせんべい



見た目も味もまるで味付のりのような、パリッパリの食感が楽しめるうす焼きせんべいです。

旨辛揚げ



サクサクの揚げもちに旨みの効いた醤油だれを振りかけました。ピリツと効いた一味があとを引くおいしさです。

せんべい三昧



スティック状でカリツとした食感のおせんべいです。黒こしょう、しょうゆ、コンソメの3種の味が楽しめます。

新潟ひとつまみ



CHEDDAR、カマンベール、パルメザンの3種類のチーズによる絶妙な薫りと深いコクの揚げせんべいです。スティックタイプで食べやすく、ピーナッツとの相性も抜群です。便利な小分け6パック入りです。

トリプルチーズ

乙女ふわっと



品川女子学院との企業コラボレーション第3弾です。秋の味覚りんご味をベースにはちみつの甘さを加えたハニーアップル味のスイーツのようなふわっとです。付属のシナモンパウダーを袋の中にふわっと振りかけて、シャカシャカ振るとまた別の味わいに。1袋で2つの味を楽しめます。



岩塚製菓株式会社は、平成16年の中越地震で被災しました。恐怖と不安にかられる中から、救い出してくれたのは、お客様の励ましの声でした。東日本大震災の未曾有の被害状況を目の当たりにし、震災を経てきた当社だからこそ、できることは何かを考えました。

当社には、「人は財産」という企業理念と、「後世に米菓のよさを伝えたい」「地域の発展のために貢献したい」という企業使命があります。そこで、「明日へつなごうプロジェクト」を始動し、東日本復興支援をしていこうと決意しました。

子どもたちの明日へ

私たちは品川女子学院との企業コラボレーション授業を通じ、「夢」をもつ子どもは大きく成長することを目の当たりにしました。また、品川女子学院の生徒さんからは「私たちがつくった商品で被災地のためにできることはないか」と相談を受けました。

「被災した子どもたちに夢をもち続けてほしい」という、両者の思いが合致し、この活動が実現いたしました。

企業コラボレーション商品の売上げの一部（1袋1円）および現在企画の進んでいる企業コラボレーション関連本の売上金の一部を特定非営利活動法人「ジェン」に拠出し、子どもたちの夢を応援します。

日本のお米の明日へ

当社は「『お米』のおいしさ創造企業」として、品質と鮮度を重視した商品づくりに徹しています。

安全・安心でおいしい商品をお客様にお届けしたいー岩塚製菓は主力商品を含む32品目の商品を国産米100%仕様にする事で、日本のお米の需要と消費を広げ、お米づくりの未来を応援します。



品川女子学院との コラボ商品&コラボ関連本の売上金の一部



品川女子学院コラボ商品の売上金の一部は、東日本大震災で被災した子どもたちの教育を支援する資金として、お届けいたします。

被災地の明日へ

被災した子どもたちに揚げたてのおせんべいを召し上がっていただき、「おいしい感動」を味わっていただくため、揚げせんべいの移動式デモンストレーション機「揚げたてちゃん」を乗せた「揚げたてちゃん号」が被災地の小学校を訪問します。

授業の一環として行われ、お米の違いやおせんべいの歴史、仕事・働くとは何かなどをテーマに、「おいしい感動」を味わっていただきながら、被災地の子どもたちの明日を応援します。



- 6月14日
福島県南相馬市立真野小学校
場所：万葉ふれあいセンター内農村環境改善センター
- 7月11日
福島県南相馬市立石神第一小学校
場所：前川原体育館
- 9月27日
福島県南相馬市立八沢小学校
場所：八沢小学校体育館
- 10月19日
福島県南相馬市立上真野小学校
場所：上真野小学校体育館

連結財務諸表

連結貸借対照表 (要旨)

(単位：千円)

科目	当第2四半期末 平成23年9月30日現在	前連結会計年度末 平成23年3月31日現在
(資産の部)		
流動資産	4,642,194	6,113,009
固定資産	52,659,719	48,827,045
有形固定資産	7,126,610	7,033,233
無形固定資産	99,240	97,180
投資その他の資産	45,433,868	41,696,631
資産合計	57,301,913	54,940,055
(負債の部)		
流動負債	4,729,116	4,902,863
固定負債	17,867,647	16,991,771
負債合計	22,596,763	21,894,635
(純資産の部)		
株主資本	9,650,558	9,580,636
資本金	1,634,750	1,634,750
資本剰余金	1,859,250	1,859,250
利益剰余金	6,582,082	6,452,160
自己株式	△425,523	△365,523
その他の包括利益累計額	25,044,921	23,452,811
その他有価証券評価差額金	25,071,893	23,479,938
為替換算調整勘定	△26,972	△27,126
少数株主持分	9,669	11,971
純資産合計	34,705,150	33,045,419
負債純資産合計	57,301,913	54,940,055

連結損益計算書 (要旨)

(単位：千円)

科目	当第2四半期 平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで	前第2四半期 平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで
売上高	10,511,618	10,089,051
売上原価	6,849,711	6,581,536
売上総利益	3,661,906	3,507,514
販売費及び一般管理費	4,204,152	4,018,540
営業損失(△)	△542,245	△511,025
営業外収益	1,017,593	1,350,703
営業外費用	38,486	18,685
経常利益	436,860	820,992
特別利益	—	32,313
特別損失	27,657	28,389
税金等調整前四半期純利益	409,203	824,916
法人税、住民税及び事業税	205,056	333,245
法人税等調整額	1,582	30,929
少数株主損益調整前四半期純利益	202,564	460,740
少数株主損失(△)	△2,450	△2,236
四半期純利益	205,015	462,977

新ライン設置と包装工程への設備投資

主力製品の売上げ伸張に伴い、また、将来的な需要増を見越し、生地生産工場である飯塚工場に新ラインを設け、生産能力25%増を目指します。また、沢下条工場では、主力商品である「えびカリ」と「新潟ひとつまみ海老黒胡椒」ラインの包装工程における自動化に取り組んでおります。新ライン設置と包装工程の自動化により、供給能力の拡大と労務費の低減を目指します。



会社の概要 (平成23年9月30日現在)

社名	岩塚製菓株式会社
本社所在地	新潟県長岡市浦9750番地
設立	昭和29年4月27日
資本金	16億3,475万円
従業員数	(連結)931名 (単体)829名
主な事業所 (工場)	本社、R&D・Mセンター 飯塚工場、沢下条(第一・第二・第三・第四)工場、 中沢工場、長岡工場、千歳工場
(支店)	広域流通部、札幌支店、仙台支店、新潟支店、 東京東支店、東京西支店、名古屋支店、 大阪支店、中四国支店、九州支店

株主メモ

株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
お問い合わせ先	証券口座をお持ちの方は、お取引の証券会社にお問い合わせください。 なお、支払明細発行については、下記「特別口座の場合」のお問い合わせ先をご利用ください。
(特別口座の場合)	みずほ信託銀行 証券代行部 0120-288-324 (フリーダイヤル)
(お取扱店)	みずほ信託銀行 全国本支店
(ご注意)	みずほインベスターズ証券 全国本支店 未払配当金のみ、みずほ銀行全国本支店でもお取扱いたします。 単元未満株式買取以外の株式売買はできません。

株主優待制度

当社株式を100株以上お持ちの株主様に当社製品を、9月30日現在の株主様には11月に、3月31日現在の株主様には6月に贈呈いたします。

100株以上の株主様	500株以上の株主様	1,000株以上の株主様
1,000円相当	2,000円相当	5,000円相当

*2,000株以上お持ちの9月30日現在の株主様には翌年3月、3月31日現在の株主様には9月にも贈呈いたします。

なお、基準日以降に住所変更のお手続きをされた方は、ご優待品が届かない場合がございますので、予め当社までご連絡ください。
岩塚製菓株式会社 管理部総務課 〒949-5492 新潟県長岡市浦9750番地
Tel: 0258-92-4111 Fax: 0258-92-6060

